

# 第50回『名橋「日本橋」橋洗い』 路上散水を再生水で実施！

令和4年7月24日(日)、毎年恒例の『名橋「日本橋」橋洗い』  
(主催:名橋「日本橋」保存会／共催:東京国道事務所他)が開催されました。

江戸時代の五街道の起点である日本橋の美しさを後世に伝えようと、  
名橋「日本橋」保存会が中心となって毎年7月の日曜日に橋洗いを開催して  
おり、今年で50回目になります。

令和2年3年とコロナ禍およびオリンピック関連で、実施出来ない時期があり、  
今年も増大するコロナ感染の影響で、開催が心配されていましたが、感染防  
止対策を施し、地元関係者(地元企業や町会の皆様)での人数制限(通常の  
半分の約1,000人)による3年ぶりの実施。約1時間をかけてデッキブラシな  
どで日本橋の路面の汚れを綺麗に洗い落としました。

橋洗いにおいて、東京国道事務所が担当した路上散水には、今年も下水処  
理水をさらにきれいに処理された再生水を使用しました。



名橋「日本橋」保存会  
中村会長の挨拶



みんな一生懸命洗っています



橋洗い、散水車(3台)による洗浄です  
今年も再生水で実施しました



『日本国道路元標』前でのセレモニーで、  
お礼の挨拶をする石井事務所長